



2014・5・25.

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイム月5月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

<http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

★2丁目定時総会無事に終わりました

5月23日(金)にセンター街2丁目の第41回通常総会が行われました。松谷副理事長の開会の言葉の後、久利理事長が冒頭で御挨拶され、着々と進むアートストリート構想の説明などをされました。その後、第一号議案「平成25年度事業報告の件」の説明に入り、先日組合員による選挙が終わったばかりの第7号議案「役員改選の件」まで、各担当理事による説明が行われました。日頃、街の安全を保全して頂いているPOB危機管理(株)の森川社長からは最近の街の治安状況についての説明があり、犯罪の巧妙化により店舗側としてもより犯罪を防ぐ細かい配慮や対処法が必要になっている現状についての説明がなされました。そして来賓の神戸市産業振興局長の佐藤様から御挨拶の言葉を頂き、最後に岸野副理事長の開会の言葉で無事終了しました。日頃、街の運営に触れることが少ない方々でもこの総会は自分達の街の現状や将来を探る絶好の機会です。これからも種々の催し、説明会への御参加をよろしく願いいたします。

★ボストン美術館浮世絵名品展 神戸市立博物館

現在、神戸市立博物館で展覧会が開催されている葛飾北斎(1760~1849)の浮世絵名品展に行ってきました。



た。どなたでも一度は目にしたことのある富嶽三十六景の「神奈川沖浪裏」はもちろんの事、120年前に真っ先に北斎の業績に注目し、世界初の本格的な回顧展を開いたアメリカのボストン美術館から厳選された作品が約140点余り展示されています。どの作品も圧倒的な存在感があり、予想はしていたものの、3時間弱でも観賞時間には短く、土曜日でしたので午後7時の閉館時間間際まで粘りました。個人的に印象的だったのは北斎の作品が芸術作品でありながら、団扇にも使われているように、人々の生活としっかり結びついていた事でした。このような驚きがまだまだありますので、是非6月22日(日)までの期間中にその目で、作品の傍で大いなる感激を味わって下さい!



神戸市立博物館：〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 Tel 078-391-0035
開館時間 9:30~17:30 (入館は17:00まで)、土曜日は19:00まで (入館は18:30まで) 休館日：月曜日
公式サイト<http://ukiyoe.exhn.jp/>

★消費税法改正に対する勉強会

KOBE 三宮・ひと街創り協議会とザ・ファーストの合同勉強会が5月9日、11時からセンタープラザ西館で開かれました。神戸税務署から徳山総務課長、土川管理運営第一統括官、狩谷徴収統括官をお招きして、テーマは「消費税法改正に対する滞納の未然防止」というものでした。前半は納税準備預金の積立やパソコンでの電子納税、預金口座からの引き落としによる振替納税、任意の中間申告制度などについて御説明がありました。

後半は滞納の未然防止のお願いに関するもので、期限までに納付できない場合の3つの不利益(延滞税・差押え・納税証明書の不発行)についての説明と、さらに徴収事務に対する国税庁のおもな取り組みについても解説をして頂きました。後半は特に厳しい御説明に緊張もいたしましたが、国が抱えている借金の総額を考えると納税の重要性が改めて認識されるものでした。なお税務署では「改正消費税法相談コーナー」設置して消費税法の改正、消費税の納付や価格表示等に関する相談を行っておりますので、最寄りの税務署にお訪ね下さい。なお個別相談に際しては、事前に電話による面接日時等の予約をお願いいたします。

★Light It Up Blue Japan 自閉症啓発活動に御理解を！

2008年、国連が毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」と決めましたが、この運動を日本でも積極的に広めようと活動されているのがNPO法人@オーティズムであり、その代表者が理事長の佐伯比呂美氏です。Light It Up Blueとは世界中で主な建物などをブルーの灯りで照らし、自閉症（オーティズム）への理解を深めて行こうという活動です。3月30日に三宮センター街でもこの運動を広く一般の方に知って頂こうと啓蒙活動がありました。佐伯氏からその時の感謝も含めてメッセージをお預かりしておりますのでご紹介いたします。



「この度は本当に御世話になり、ありがとうございました。3月30日、世界自閉症啓発デー「Light It Up Blue」の事前告知のためのちらしを配布させていただきました。オーティズム(自閉症)啓発のチラシは普段一般の方にあまり手にして頂けないのですが、人通りの多い商店街で組合員のジャンクシードの金成俊さんがデザインしたわんタンに協力をいただき配布したことで道行く多くの方が風船やチラシを持って帰って下さいました。本当に感謝です。「Light It Up Blue」は世界中で行われているオーティズム啓発キャンペーンです。日本では神戸で2011年に初めて開催され、兵庫大仏能福寺、神戸ポートタワー、神戸メリケンパークオリエンタルホテルがブルーにライトアップされました。それ以降、神戸を中心として全国に広がっています。「オーティズム=自閉症」は昔のようなイメージとはほど遠く、現在、日本では30人に一人がオーティズムスペクトラムと



言われています。重度の方から軽度の方まで様々ですが、共通して普段の生活に困難を抱えています。またオーティズムは精神的な疾患ではなく生まれ持った脳神経系の特異性によるものです。しかし、20年以上の遅れをとっている日本では軽度のお子さんでも周囲の対応や環境が整っていないため精神的な苦痛から重症化してしまうことがしばしばあります。啓発が進むことで不必要な重症化を避け、一人でも多くの子どもの笑顔が見られるようになればと思います。



実はこの全国に広まりつつあるLIUBキャンペーンは神戸と芦屋のお母さん達6人が中心となって運営しています。右も左も分からず思いだけで走っている私達ですが、今後ともどうぞ温かく見守っていただけますよう、よろしくお願いたします」とのことです。佐伯氏とお会いし、彼氏の爽やかな口調の中に活動への熱い熱意が感じられ、とても応援していきたい気持ちになりました。今後も皆様の御理解と御協力をお願いいたします。連絡先:NPO法人@オーティズム 代表者 理事長 佐伯 比呂美

メールアドレス:world.happy.mamas@gmail.com ホームページ:<http://happy-autism.com>

★島根・出雲への研修旅行に行ってきました

さる5月12日、13日二日間神戸空港から米子鬼太郎空港を利用して、街づくり協議会を中心とした有志総勢25名で山陰の旅を満喫してきました。スケジュールは全て久利理事長が監修され、古代の銅鐸や剣、鏡が大量に出土した古代の日本にとって最も重要な遺跡を巡り、縁結びの神様としても有名な出雲大社にお参りをし、島根県立美術館で絵画や彫刻を觀賞し、なんともアカデミックな旅を経験してきました。それにしても驚いたのは山陰地方への近さで、米子鬼太郎空港まではたったの45分程度のフライト時間で到着し、帰路はたったの35分！です。車で行けば確実に4時間は掛かってしまいます。運賃も5月中で事前予約でしたら片道5000円以内と、とってもリーズナブル！これからの行楽シーズン、利用しない手はありませんね。是非！



お問い合わせ:セントラルツアーズ担当山下 Tel 078-392-2008 メールアドレス yamashita@atabi.co.jp

★編集後記

神戸の作曲家らがオリジナル曲「I Love Kobe」を作り、今回の神戸まつりの舞台で発表されました。「♪~流れるジャズを聴きながら 神戸元町三宮~」といった明るいメロディーで神戸への愛を感じさせる楽しい曲となっています。何かと暗いニュースが多い日々の中で、こういった明るいメロディーは聴いているだけで楽しくなってきます。私事で恐縮ですが、学生の頃に聴いたチェリッシュの歌うサン地下のテーマ曲が今も頭に残っていて、この「I Love Kobe」も若い人達の心にこれから残っていければ嬉しいなと感じました。